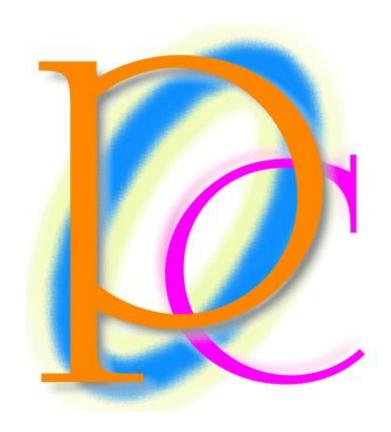
(Windows 10 Version)

PowerPoint-2019 -Level 01- 総合編 -



体系学習★初歩からの PC テキスト

第 01 章: PowerPoint の概要	5
01 章 01 節… PowerPoint(パワーポイント)の起動	5
01 章 02 節… [スライド]・[プレゼンテーション]・[スライドショー]	6
01 章 03 節… 縦と横との比率を確認する・縦横比	6
01 章 04 節… プレースホルダーへの入力・スライドの追加	7
01 章 05 節… スライドのデザイン・テーマ	10
01 章 06 節… スライドショーの実行	11
01 章 07 節… スライドの入れ替え	12
01 章 08 節… 文章の追加	12
01 章 09 節… 箇条書きレベルの変更・インデント/{Tab}	13
01 章 10 節… 表示状態の変更・スライド一覧ビュー	15
01 章 11 節… アウトラインウィンドウから文面の管理	16
01 章 12 節… 大まかなデザインの調整[バリエーション・配色・フォント]	18
01 章 13 節… まとめ	20
01 章 14 節… 練習問題	21
01 章 15 節··· 練習問題	23
第 02 章: デザインとレイアウト	26
02章 01節… レイアウトの変更	26
02 章 02 節… 背景のスタイル	29
02 章 03 節… 縦書きにする・文字位置を変える	30
02 章 04 節… 書式設定とプレースホルダーの選択	31
02 章 05 節… その他のレイアウト	32
02 章 06 節… 「テキストボックス」の作成	
02章 07節… その他の図形	35
02 章 08 節… まとめ	37
02 章 09 節… 練習問題	37
02 章 10 節… 練習問題	39
第 03 章: コンテンツの利用	42
03 章 01 節… インターネット上の画像ファイルを PC へ準備する	42
03 章 02 節… コンテンツの利用	45
03章 03節… 表の挿入	
03 章 04 節… グラフの挿入	50
03 章 05 節… グラフの調整	53
03 章 06 節… 作成済み表のデータをコピーしてグラフに利用する	55
03 章 07 節… その他のコンテンツ(ワードアート)	59
03 章 08 節··· まとめ	
03 章 09 節… 練習問題	
03 章 10 節… 練習問題	66
第 04 章: マスターとヘッダー/フッター	
04 章 01 節… [タイトルスライド]と[タイトルとコンテンツ]レイアウトの確認	
04 章 02 節··· スライドマスターの利用	
04 章 03 節… その他のレイアウトのマスター(タイトルとコンテンツ)・書式の変更	
04 章 04 節… 特定のマスターで背景のグラフィックを非表示にする	

	04 草 05 節…	ヘッターとフッター	78
	04章06節…	フッターの設定変更	80
	04章 07節…	スライドマスターとアウトラインレベル	83
	04章 08節…	箇条書きと段落番号の調整	86
	04章09節…	アイコンの利用	89
	04章10節…	まとめ	93
		練習問題	
		練習問題	
第	05章: 画面切り)替えとアニメーション	100
		画面切り替え効果	
	05章02節…	画面切り替え・すべてに適用	104
	05章03節…	スライドの自動切り替え/自動的に切り替え	105
	05章 04節…	自動プレゼンテーション	106
	05章05節…	アニメーションの設定	107
	05章06節…	アニメーションの調整	109
	05章07節…	順序の変更と削除	111
	05章 08節…	グラフに対するアニメーション設定	114
	05章09節…	動画ファイルの挿入(参考学習)	115
	05章10節…	まとめ	120
	05章11節…	練習問題	120
	05章12節…	練習問題	123
第	06 章: テンプレ	⁄ート・ひな型のダウンロード(参考学習)	129
	06章01節…	サンプル・テンプレートのダウンロード	129
	06章02節…	テーマとして再利用可能にする	130
	06章03節…	マルチモニターでの再生(参考学習)	131
第	07 章: プレゼン	⁄テーションの設定	133
	07章01節…	リンクの設定・再生して確認	133
	07章02節…	リンクの配色を編集する	138
	07章03節…	目的別スライドショー	140
	07章 04節…	スライドショー実行中の操作	143
	07章 05節…	ノートの利用	149
		様々な印刷	
	07章 07節…	スライドショーとして保存	153
		画像として保存	
	07章09節…	動画ファイルの作成(参考学習)	157
	07章10節…	まとめ	159
	07章11節…	練習問題	159
	07章12節…	練習問題	162
		→操作の説明	

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
- 本文中には™、®マークは明記しておりません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材は Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
 - ◆ Version №:power-2019-01-総合-200620
 - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ 〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
 - ◆ 発行人 三橋信彦
 - ◆ 定価 -円

第01章:PowerPoint の概要

01章01節…PowerPoint(パワーポイント)の起動

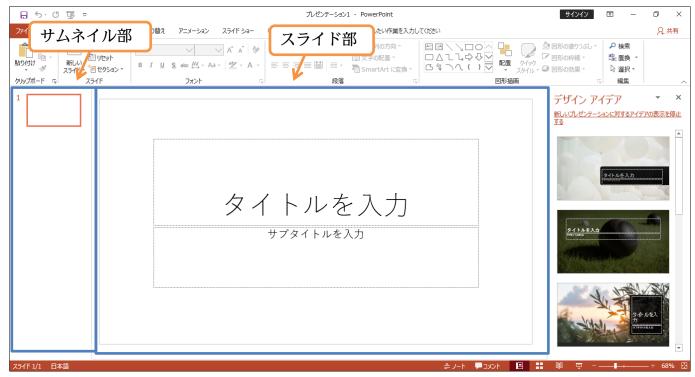
(01) スライド作成アプリ・「PowerPoint(パワーポイント)」を起動しましょう。[スタート]ボ タンからアプリ一覧の「P」グループにある「PowerPoint」をクリックします。



(02) [新しいプレゼンテーション]をクリックします。白紙の表紙スライドがセットされます。



(03) これが PowerPoint の基本画面です。画面左を「サムネイル部」といいます。 「縮小見本画像」の意味です。残りの部分を「スライド部」といいます。 なお、右の「デザインアイデア 作業ウィンドウ」は当面使用しません。



01章02節…[スライド]・[プレゼンテーション]・[スライドショー]

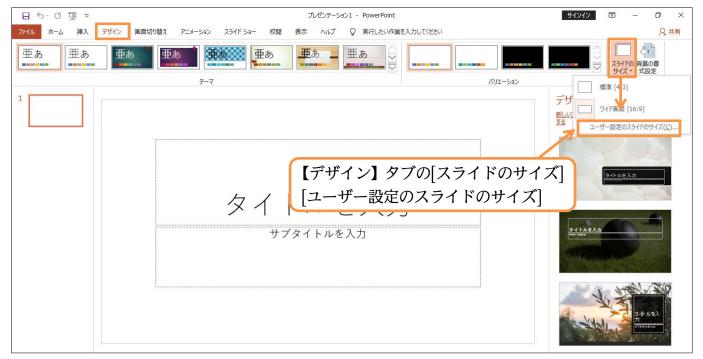
PowerPoint における「紙」に該当するものを「スライド」とよびます。

PowerPoint では複数のスライドを作成することができます。ユーザー(あなた・利用者) は作成したスライド群を PC モニター上・あるいはプロジェクター上にて、フルスクリーン表示(全画面表示)をさせることができます。その作業を「スライドショー」といいます。また作成したスライド群全体を「プレゼンテーション」といいます。

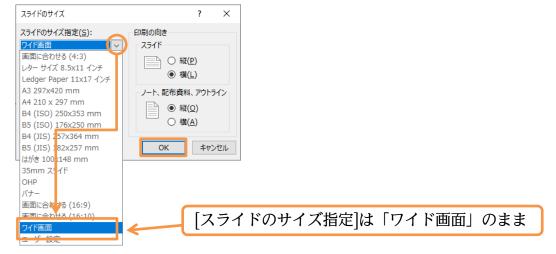


01章03節…縦と横との比率を確認する・縦横比

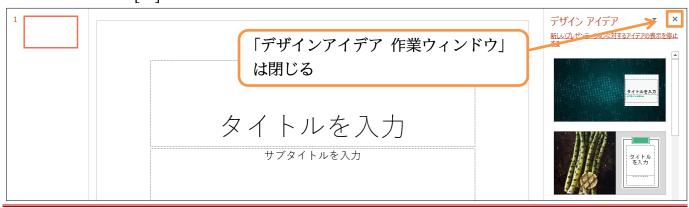
(01) 実行時に、スクエアサイズ(横 4: 縦 3)の画面を使うのか、ワイドサイズ(横 16: 縦 9)の画面を使うのか、を事前に決定します。【デザイン】タブの[スライドのサイズ]で確認します。今回は「ワイド画面(16:9)」のままにしますが[ユーザー設定のスライドのサイズ]でどんな種類があるのかをチェックしましょう。



(02) [スライドのサイズ指定]で利用できる種類をチェックしましょう。通常は、自分が利用する モニター・プロジェクターの縦横比に合わせたもの・近いものを採用してください。今回 は、「ワイド画面」のままにして OK しましょう。



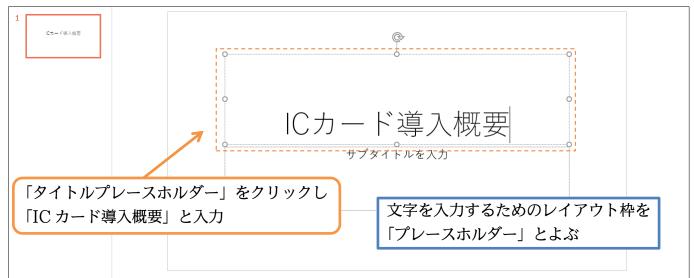
(03) 画面右の「デザインアイデア 作業ウィンドウ」は当面不要です。 次へ進む前に[×]ボタンで閉じておいてください。



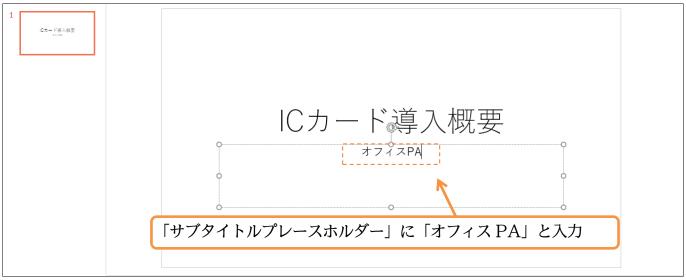
01章04節…プレースホルダーへの入力・スライドの追加

(01) スライドが 1 枚表示されています。このスライドは、スライドショー実行時の表紙となります。表紙の役割を持つスライドを「タイトルスライド」といいます。タイトルスライドには文字を入力する欄が 2 つあります。

それらを「タイトルプレースホルダー(上)」「サブタイトルプレースホルダー(下)」とよびます。クリックすれば入力を開始できます。「タイトルプレースホルダー」へ「IC カード導入概要」と入力してください。

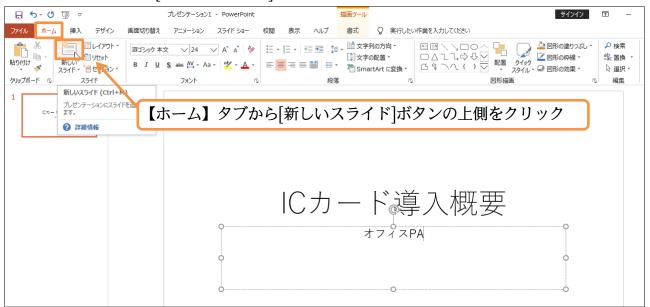


(02) 続けて「サブタイトルプレースホルダー」へ「オフィス PA」と入力します。 このように文字は「プレースホルダー」へ入力するのです。



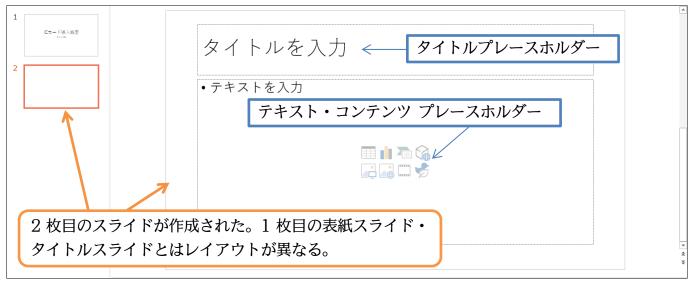
(03) 2枚目のスライドを作成します。

【ホーム】タブの[新しいスライド]ボタンの上側をクリックしてください。



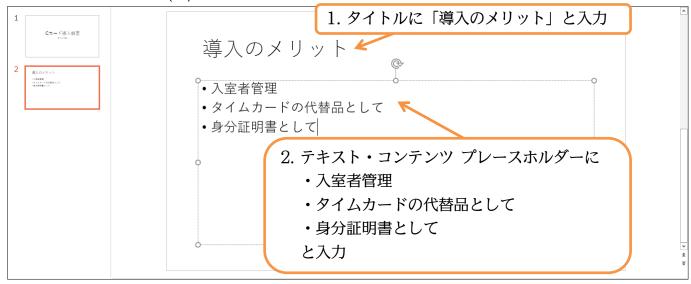
(04) 2 枚目のスライドが表示されました。2 枚目以降のスライドにおいては、プレースホルダーのレイアウトが表紙(1 枚目)とは異なっています。

上部に「タイトル プレースホルダー」が、中央部に本文用の「テキスト・コンテンツ プレースホルダー」が表示されます。

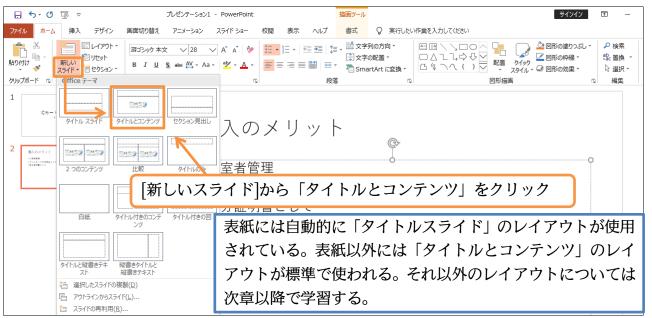


サンプル 目次閲覧用

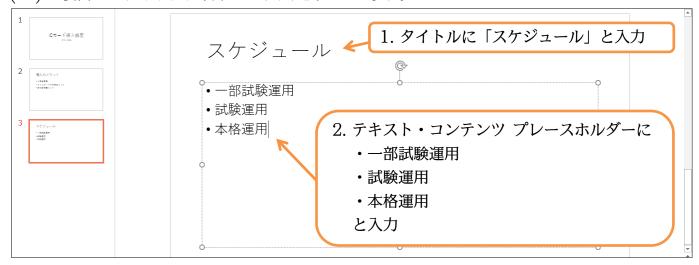
(05) 2枚目のタイトル欄には「導入のメリット」と入力します。本文エリア・[テキスト・コンテンツ プレースホルダー]には以下のように入力します。なお本文エリアでは、行の先頭にて箇条書き記号(・)が自動的に付きます。



(06) 続けて 3 枚目のスライドを作成します。今度は[新しいスライド]ボタン(下側)を直接クリックします。するとレイアウトのパターンが選択できるようになります。表紙用には「タイトルスライド」を使いますが、標準は「タイトルとコンテンツ」です。今回はこれを使いましょう。他のレイアウトの使い方については次の章以降で学習します。



(07) 3 枚目のスライドには以下のように入力しましょう。



01章05節…スライドのデザイン・テーマ

(01) スライドショーに対して「テーマ」を適用することで、デザインをガラリと変えることができます。【デザイン】タブの[テーマ/その他]をクリックします。



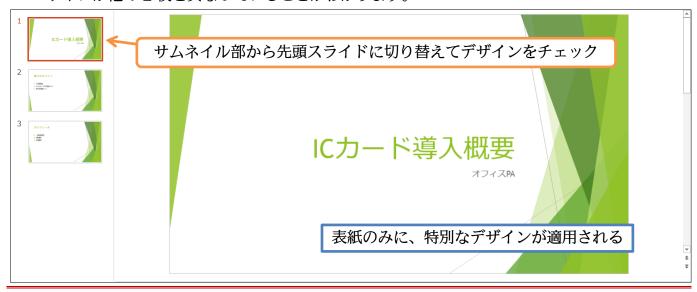
(02) デザインテーマの中から「ファセット」を選択しましょう。



(03) すべてのスライドに「テーマ:ファセット」が適用されました。

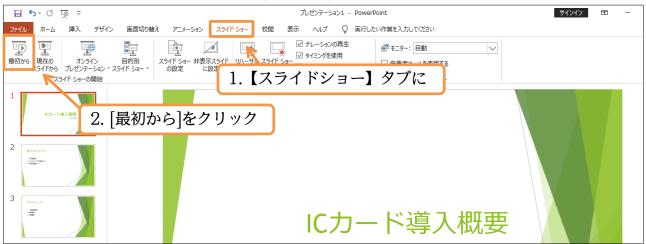


(04) さて先頭スライドに表示を切り替えましょう。先頭スライド(表紙)は特別扱いであり、デザインが他の2枚と異なっていることがわかります。



01章06節…スライドショーの実行

(01) [スライドショー]を実行するとスライド群が全画面表示で展開されます。 【スライドショー】タブ内にある[最初から]をクリックしてください。

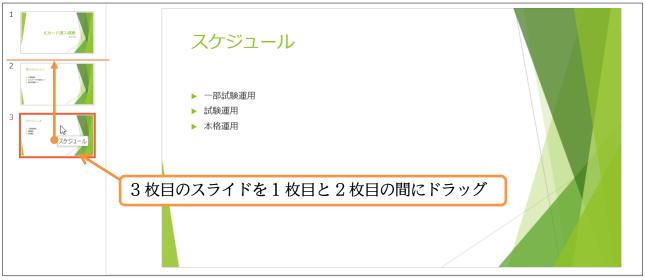


(02) スライドが全画面表示されます。クリックすると次のスライドへ進みます。 最後まで(黒画面まで)進めてさらにクリックすると、スライドショーが終了します。



01章07節…スライドの入れ替え

(01) 3 枚目「スケジュール」のスライドを 2 枚目へ移動します。 サムネイル部のスライドを上下にドラッグすれば移動できます。 3 枚目のスライドを 1 枚目と 2 枚目との間にドラッグしてください。

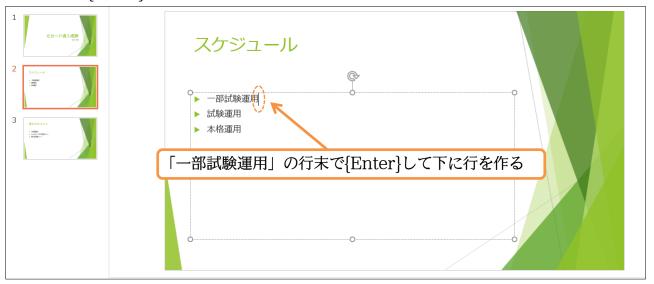


(02)「スケジュール」がスライド2となりました。



01章08節…文章の追加

(01) 2 枚目のスライドの「一部試験運用」の下に文章を追加します。 行末で{Enter}すると下に行が作成されます。



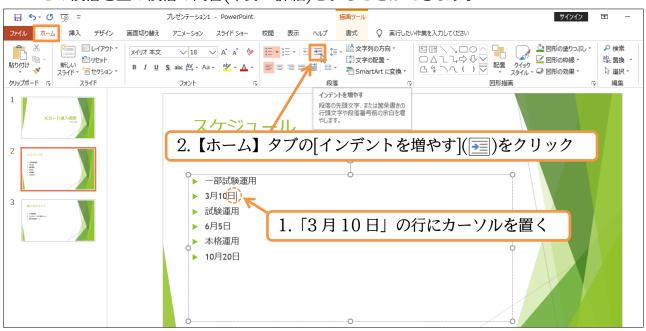
(02) 行が作成されました。「3月10日」と入力しましょう。



(03) 続けて以下のように行を追加しましょう。



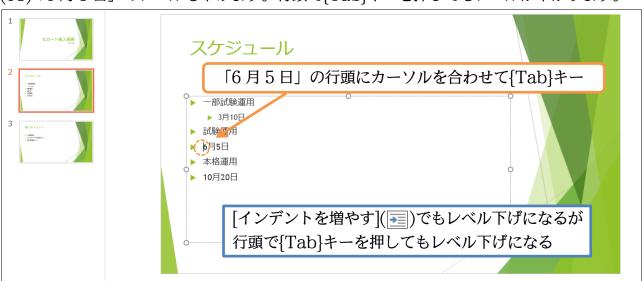
(01) 「3月10日」は、その上の「一部試験運用」に関する説明・補足です。「3月10日」の行内にカーソルを置いた状態で【ホーム】タブの[インデントを増やす](■)を使うことで、この段落を上の段落の内容(中身・詳細)とすることができます。



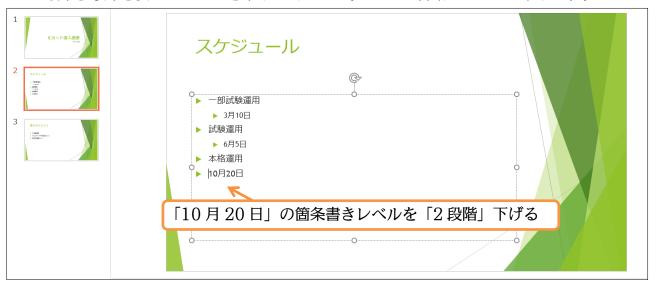
(02) 「3 月 10 日」の段落のレベル(重要度)が変更になりました。 段落のレベルが 1 段階下がったといえます。



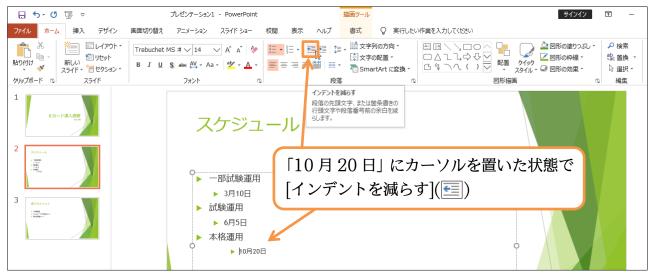
(03)「6月5日」のレベルも下げます。行頭で{Tab}キーを押してもレベルが下がります。



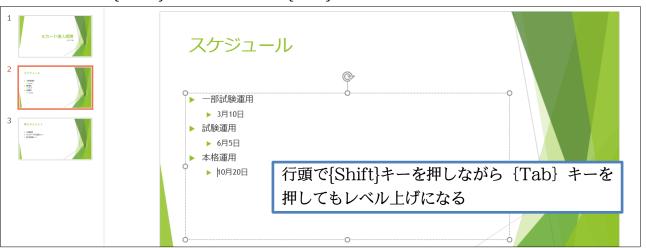
(04) 「10月20日」 もレベル下げをしましょう。 [インデントを増やす]でも行頭で{Tab}キーでも好きな方を使ってレベルを下げてください。 ただし今回は2レベル下げます。



(05) レベルを下げすぎた場合には[インデントを減らす]($\boxed{ }$) で1 段階レベルを上げることができます。 $\boxed{10 月 20 日}$ のレベルを1 段階上げましょう。

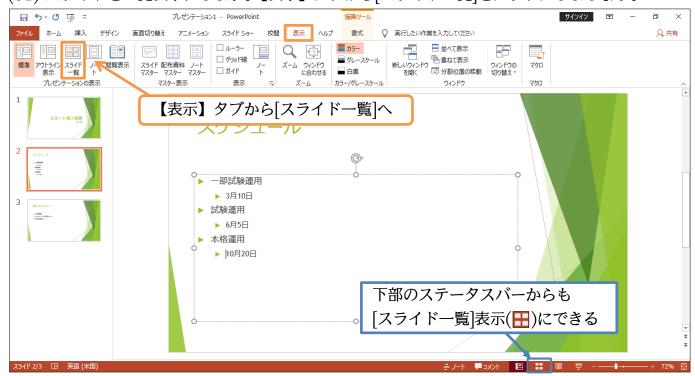


(06)「10 月 20 日」の行のレベルが 1 段階戻りました(レベル上げ)。 なお行頭で $\{Shift\}$ キーを押しながら $\{Tab\}$ キーを押してもレベル上げになります。

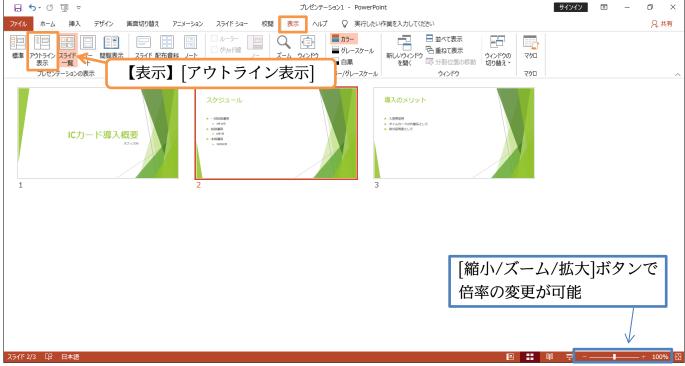


01章10節…表示状態の変更・スライド一覧ビュー

(01) スライドを一覧表示にします。【表示】タブから[スライド一覧]をクリックしましょう。



(02) 複数のスライドを一覧表示できるようになります。なお画面右下の[縮小/ズーム/拡大]ボタンで倍率の変更が可能です。さて次に使うのは入力済みの「本文」を見やすく表示させるモード・[アウトライン表示]です。切り替えてみましょう。



(03) 入力済みのスライドタイトルと箇条書き文(アウトライン)が画面左に表示されます。

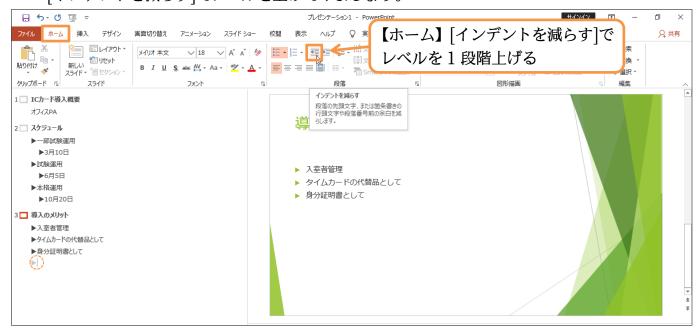


01章11節…アウトラインウィンドウから文面の管理

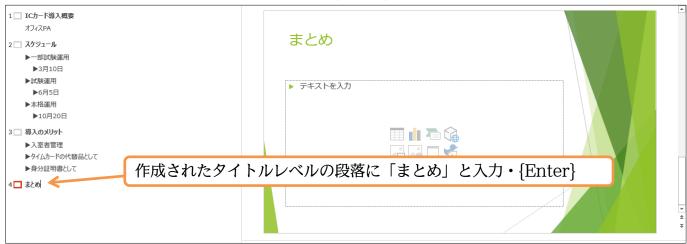
(01) アウトラインウィンドウからも文章の入力・編集が可能です。 スライド3の末尾「身分証明書として」の最後で改行してみましょう({Enter})。



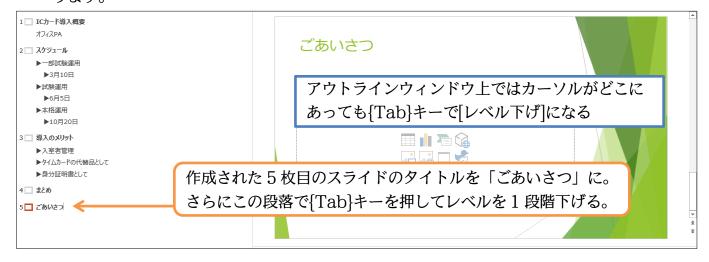
(02) 新しい行が作成されました。さてこのまま文を入力してもよいのですが、ここを次のスライドの[タイトル]となるようにレベル上げすることもできます。 [インデントを減らす]でレベルを上げてみましょう。



(03) 箇条書きテキストを最上位のレベルまで上げるとスライドの[タイトル]になります。ここでは「まとめ」と入力しましょう。それから{Enter}して新しい段落を作成してみます。

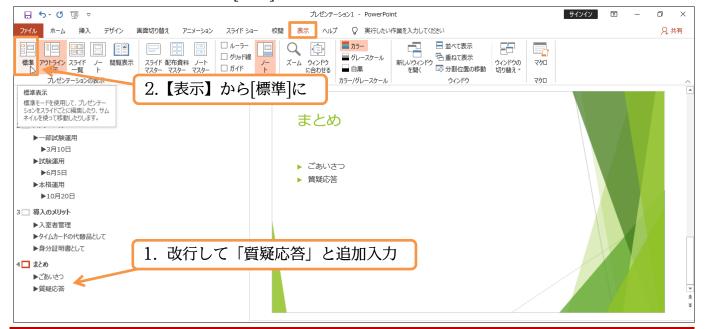


(04) 次のスライドのタイトルが作成されました。ここでは「ごあいさつ」と入力します。 続けてここのレベルを 1 段階下げてみます。「ごあいさつ」の行にカーソルがある状態で {Tab}キーを押しましょう。すると前のスライドの箇条書きの一部になります。 アウトラインウィンドウ上では、カーソルがどこにあっても{Tab}キーで[レベル下げ]になります。



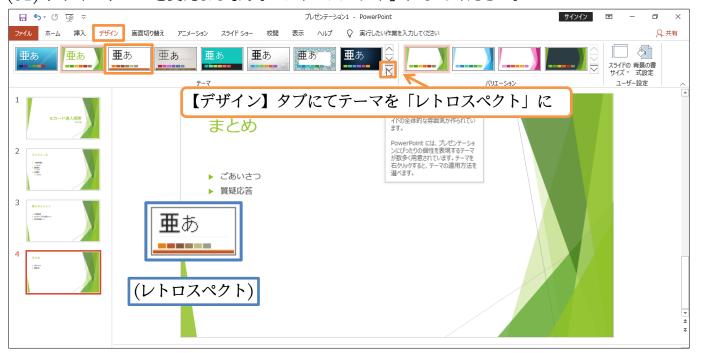
(05) スライドタイトルのレベルを下げると前のスライドの箇条書きテキストのレベルになります。さて「質疑応答」と段落を追加しましょう。

追加後は【表示】タブから[標準]表示に戻します。



01章12節…大まかなデザインの調整[バリエーション・配色・フォント]

(01) デザインテーマを変えましょう。「レトロスペクト」にしてください。



(02) [バリエーション・その他]からテーマのバリエーションが変更できます。 見てみましょう。

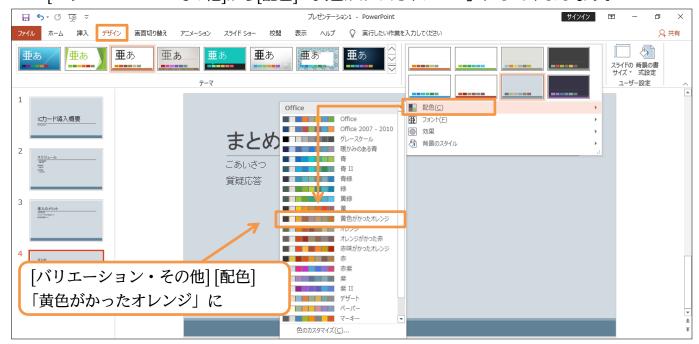


(03) 下の段、左から3つ目のバリエーションを選択しましょう。



(04) 同じテーマの、別のバリエーションデザインになりました。 さらに配色パターンのみを変更することができます。

[バリエーション・その他]から[配色]「黄色がかったオレンジ」にしてみましょう。



(05) このようにカラーイメージを変えられます。続けてフォントパターンのバリエーションを変更する予定です。[英数字用]と[日本語文字用]のフォントパターンの組み合わせを変更できます。[バリエーション・その他]から[フォント]パターンを「Century Gothic・メイリオ」の組み合わせに変更しましょう。



(06) 各スライドでイメージを確認しましょう。

このようにテーマ・バリエーションを使って簡単にイメージを変更することができます。 完成後はこのファイルは閉じましょう(必要に応じて保存)。



01章13節…まとめ

- ◆ プレゼンテーションファイルは、プロジェクター・PC モニターを使って再生します。
- ◆ プレゼンテーションファイルに「デザインテーマ」を適用することで美しいグラフィックのスライドが簡単に作成できます。
- ◆ 表紙のみが、2枚目以降とはデザインの異なるスライド(タイトルスライド)になります。

01章14節…練習問題

(01) 以下のような 4 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「ギャラリー」を使っています。[バリエーション(2つ目)][配色(赤)][フォント(Franklin Gothic・HG 創英角 ゴシック UB/HG ゴシック E)」を変更しました。1 枚目。

図書・紙芝居の借り方

市立図書センター

(02) 2枚目。

借りるときに必要な物

- 身分証明書
- ・ 登録明細書(受付で配布しています)

(03) 3 枚目。

注意事項

- ・一度に貸し出せる図書・紙芝居は6冊です。
- ・ 返却期間は14日以内となります。

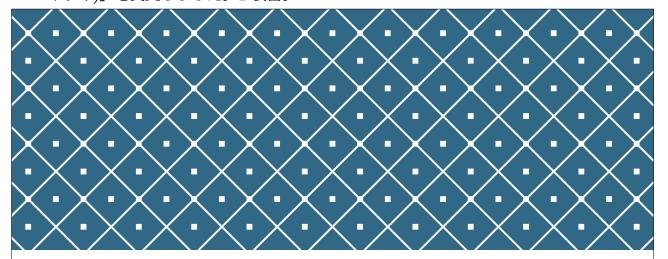
(04) 4 枚目。

営業時間帯

- 毎週火曜日定休
- 平日⇒9:15~19:00
- · **土日休祭日**⇒9:15~17:00

01章15節…練習問題

(01) 以下のような 6 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「インテグラル」を使っています。[バリエーション(5つ目)][配色(マーキー)][フォント(Century Gothic・メイリオ)」を変更しました。1 枚目。



ごみの種類と収集日

YK廃棄物処理ステーション

(02) 2枚目。

燃やすごみ・有害ごみ

戸塚町

・毎週月・金曜日

秋葉町

毎週火・土曜日

(03) 3 枚目。

燃やさないごみ

戸塚町

• 毎週水曜日

秋葉町

• 毎週木曜日

(04) 4 枚目。

資源ごみ

戸塚町

• 毎月2回目と4回目の木曜日

秋葉町

・毎月1回目と3回目の金曜日

(05) 5 枚目。

引越しなどで出たごみ

TEL 012-1652までご連絡ください。収集に参ります。

30リットルまたは10キログラムごとに128円必要です。

収集までに1週間かかります。なお、ご自分で市の廃棄物処理場まで搬入していただくことも可能です。

(06)6 枚目。

収集されない日

年末年始

- 12/28-1/5まで

祝祭日

その他

- **3/2-3/6**
- 8/2-8/6
- 11/2-11/6

第02章:デザインとレイアウト

02章01節…レイアウトの変更

(01) 以下のような6枚のスライドを作成してください。

午前の部 概要

経営カンファレンス

(1 枚目)

午前の部 スケジュール

- 開会のあいさつ
- パネルディスカッション
- 質疑応答

(2枚目)

午前の部 パネラー 紹介

- ・菊池 明子 さま
- ・高野 啓示 さま
- ・本田 直子 さま

(3 枚目)

午後の部 概要

•経営カンファレンス

(4 枚目)

午後の部 スケジュール

- ゲストスピーチ
- 来年度における法改正の要点
- 親睦会

(5 枚目)

午後の部 ゲストスピーカー

- ・日野 新太郎 さま
- ・木下 佳代 さま

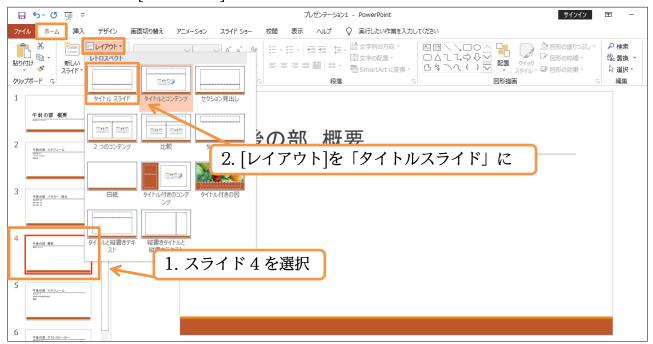
(6 枚目)

(02) このプレゼンテーションに、テーマ「レトロスペクト」を適用してください。



(03) テーマを適用した場合は1枚目のみが特殊なデザインとなります。

【ホーム】[レイアウト]の設定が 1 枚目のみ「タイトルスライド」となっているからです。 他のスライドも「タイトルスライド」にすれば 1 枚目と同じデザインになります。 スライド 4 の[レイアウト]を「タイトルスライド」に変更しましょう。

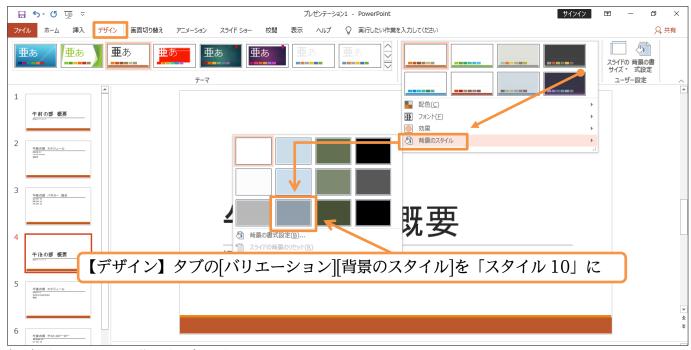


(04) スライド 4 のレイアウト・デザインが 1 枚目と同じものになりました(タイトルスライドレイアウト)。



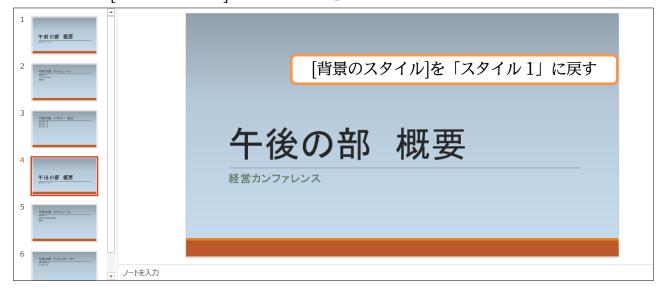
02章02節…背景のスタイル

(01) 【デザイン】 タブの[バリエーション][背景のスタイル]を使うとすべてのスライドの背景色を一括で変更することができます。「スタイル 10」にしましょう。



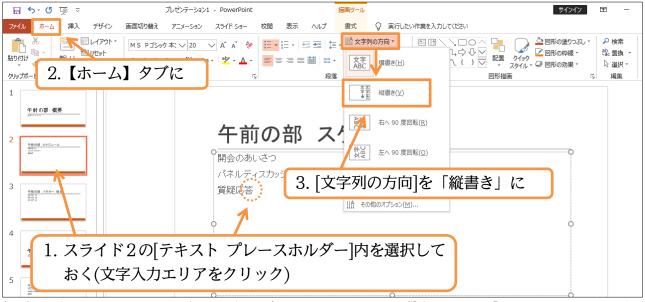
(02) 全スライドの背景色が変更されます。

確認後は[背景のスタイル]を「スタイル1」に戻してください。

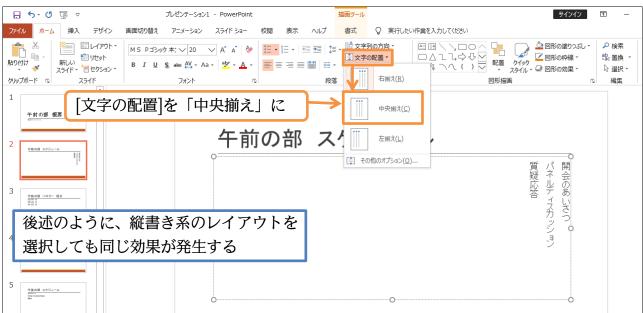


02章03節…縦書きにする・文字位置を変える

(01) スライド 2 の[テキスト プレースホルダー]の文字方向を「縦書き」にします。 プレースホルダーの内部を選択して【ホーム】タブから[文字列の方向]「縦書き」を選んで ください。



(02) 縦書きになりました。内部の文字が右によっていますが[文字の配置]を使うことで水平方向中央に寄せることができます。「中央揃え」に設定してください。

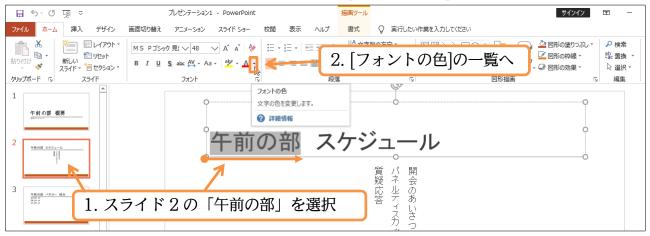


(03) [テキスト プレースホルダー]のレイアウト・配置を変更することができました。

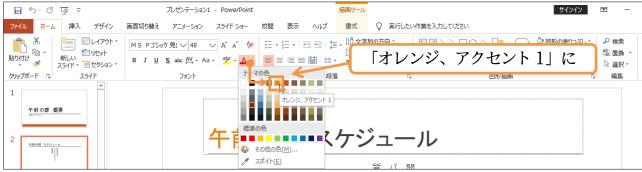


02章04節…書式設定とプレースホルダーの選択

(01) PowerPoint では Word と同じように各文字に対して書式設定をすることができます。 色を変えたり文字を大きくしたりすることができるのです。2 枚目のスライドの「午前の 部」の色を変更します。ドラッグで選択して[フォントの色]を変更します。



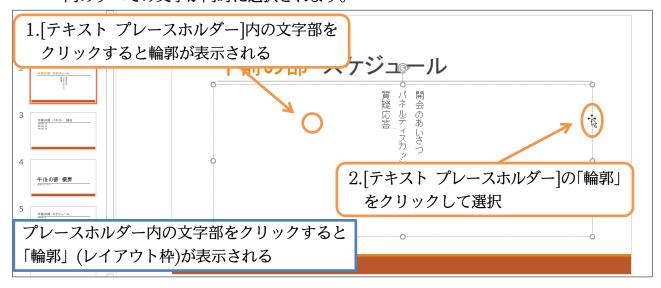
(02) 「オレンジ、アクセント 1」 にしてください。



(03) 選択を解除して確認しましょう。



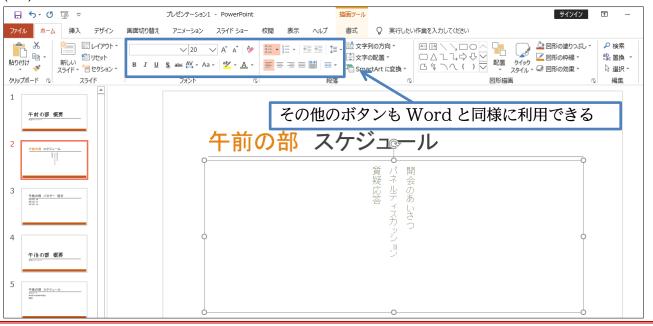
(04) 続けてこのスライドの[テキスト プレースホルダー]全体を選択します。文字部をクリック してプレースホルダーの輪郭・境界線を表示させ、それをクリックすればプレースホルダ ー内のすべての文字が同時に選択されます。



(05) この状態でフォントの色を「緑、アクセント6」にしましょう。

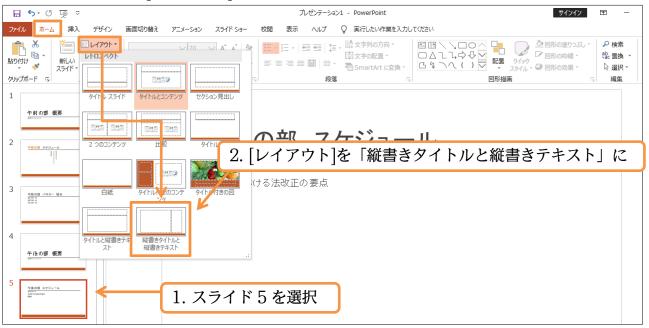


(06) 他の書式設定関連のボタンも Word と同じように使用することができます。



02章05節…その他のレイアウト

(01) 5 枚目のスライドを別の方法で縦書きにしてみます。レイアウトの変更を使います。スライドを選択し、[レイアウト]を「縦書きタイトルと縦書きテキスト」にしてください。

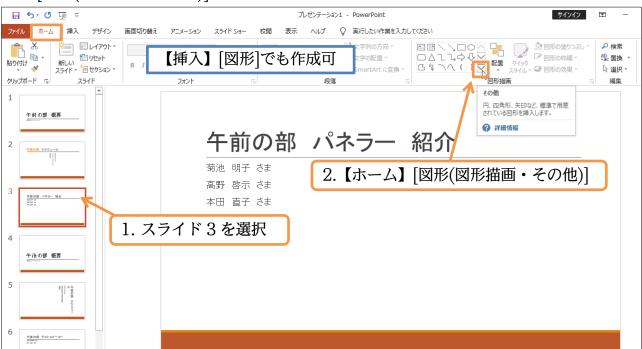


(02) タイトルとテキストプレースホルダー内が共に縦書きになりました。



02章06節…「テキストボックス」の作成

(01) 3 枚目のスライドの右下へ、プレースホルダーとは無関係にテキストデータ(文字)を作成・レイアウトしてみます。文字を書きこむためのレイアウト枠が「テキストボックス」です。 [図形(図形描画・その他)]ボタンから作成できます。クリックして一覧を表示しましょう。



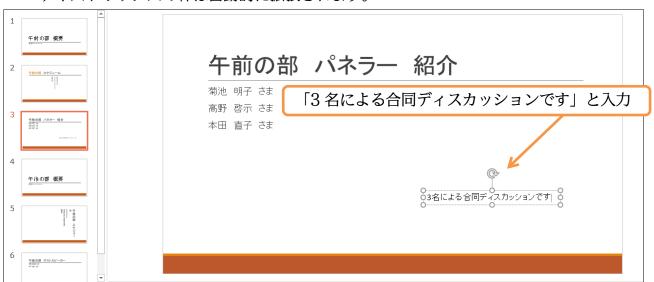
(02) [基本図形] 「テキストボックス」(图)を採用します。



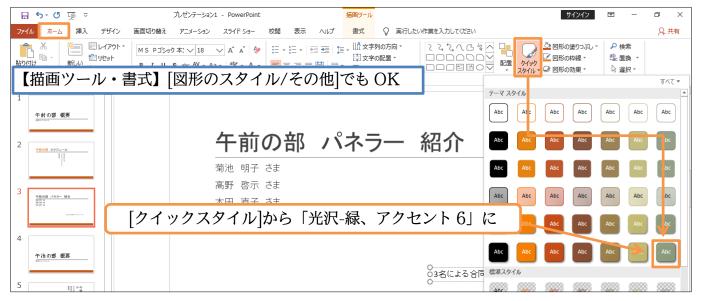
(03) スライド右下でクリックしましょう。文字が入力できるようになります。



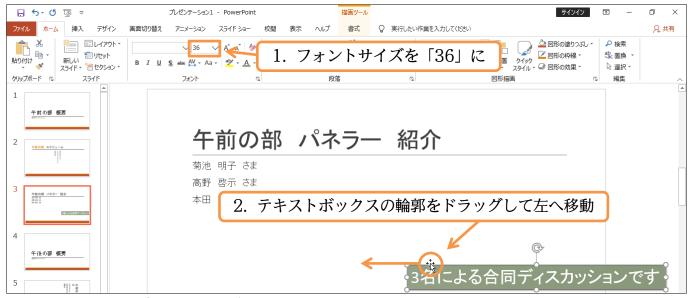
(04)「3名による合同ディスカッションです」と入力しましょう。 テキストボックスの枠は自動的に拡張されます。



(05) このテキストボックスにデザインを設定します。[クイックスタイル]から「光沢-緑、アクセント 6」をセットしてみましょう。



(06) 内部のフォントサイズを大きくしましょう。「36」pt にしてください。 また左へ移動します。テキストボックスを移動する場合には輪郭をドラッグします。

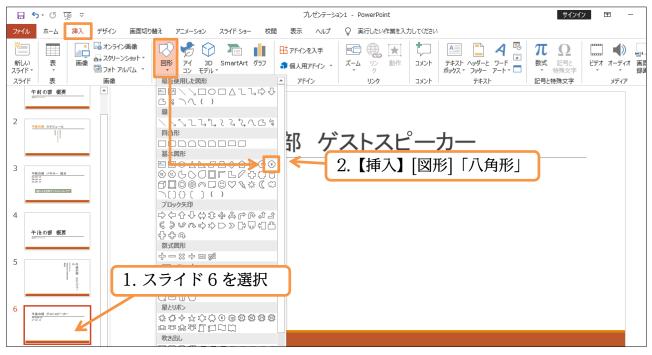


(07) このように、プレースホルダーとは別にテキスト枠を作成することが可能です。

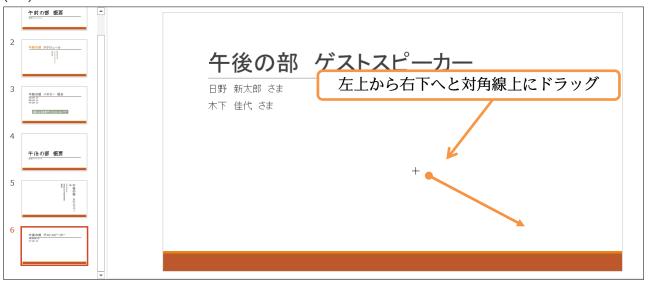


02章07節…その他の図形

(01)「テキストボックス」以外の図形を作成してみます。6 枚目のスライドに「八角形」を作成 する予定です。今回は【挿入】タブから作成してみます。



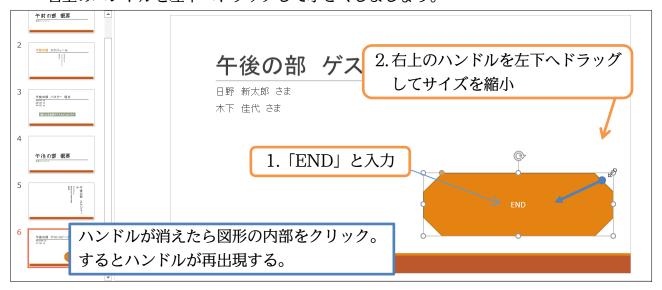
(02) 描画時は、左上から右下へと対角線上にドラッグします。



(03) デザイン設定済みの図形が作成されました。



(04) 図形の中にも文字を入力することができます。「END」と入力しましょう。 また周囲の白丸「ハンドル」をドラッグすればサイズ調整が可能です。 右上のハンドルを左下へドラッグして小さくしましょう。



(05) このようにテキストボックスや図形を作成し、調整することができます。 完成後はこのファイルを閉じましょう。



02章08節…まとめ

- ◆ レイアウトを「タイトルスライド」とすると、表紙と同じデザインになります。
- ◆ 背景イメージを一括で変更することができます。
- ◆ 文字の方向・配置はプレースホルダーごとに設定することが可能です。
- ◆ パーツに色を付けるなどの各種書式は、Word と同じように設定することができます。
- ◆ プレースホルダーは縦書きにすることができます。
- ◆ テキストボックスや図形を作成して内部に文字を書きこむことができます。

02章09節…練習問題

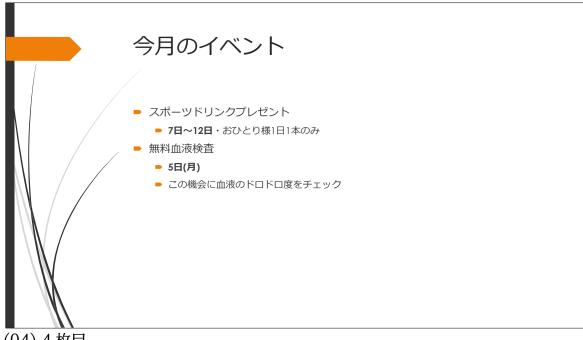
(01) 以下のような 5 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「ウィスプ」を、配色には「シック」を使っています。背景は「スタイル 1」です。1 枚目。



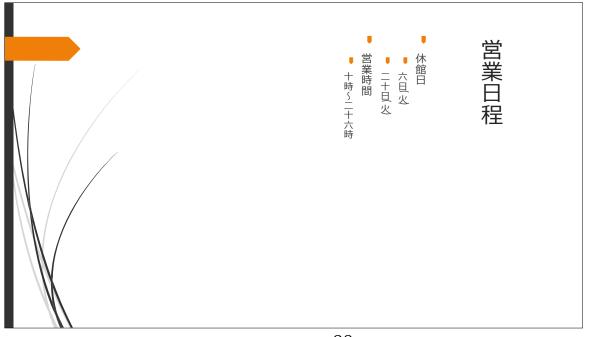
(02) 2枚目。



(03) 3 枚目。



(04) 4 枚目。



(05) 5 枚目。「℡」は「でんわ」を変換して入力しています。



02章10節…練習問題

(01) 以下のような 6 枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「オーガニック」を使っています。またバリエーションを使って配色・背景を変更しました。 フォントには「Calibri・メイリオ」を使っています。1 枚目。



(02) 2枚目。



(03) 3 枚目。



(04) 4 枚目。

